

千葉市美浜区町内自治会連絡協議会 会議報告書

会 議 名	令和3年度 第4回理事会
日時・場所	令和4年3月1日 15時00分～ 美浜区役所3階 3-2・3-3会議室
出 席 者	区連協役員7名（新型コロナウイルス感染症予防対策のため、会長会形式で開催）
事 務 局	（曾我辺区長）、古屋事務局長、濱田主査、田島

（開会前説明）

①個別避難計画作成促進モデル事業について（千葉市防災対策課）

- ・高齢者や避難の際に支援が必要な方の情報は、民生児童委員には入っているが、町内自治会には入りにくい。個人情報の兼ね合いがあるのは理解しているが、町内自治会としても情報が無いとそのような方を支援するのは難しい。
 - 町内自治会、自主防災組織等の皆さまには、協定を締結して頂いた上で、要支援者名簿の提供を行っている。引き続き、地域における支援体制の構築にご協力願いたい。
- ・避難の際に支援を必要とする方は数多くいるが、その全ての方について個別計画を作成していくのか。
 - 市が直接計画を作成する対象者については、庁内でプロジェクトチームを立ち上げて検討して行く。
 - ただし、要支援者は膨大であるうえに増加していく傾向にあり、個々の状況も刻々と変化していくことから、一度計画を作れば終わるというものではない。
 - その点を考えれば、要支援者のうちハザードマップ上で危険な地域（崖地・浸水域）に住む方等を優先して策定していくということも考えられる。
- ・現在、モデル事業として実施しているが、ゴールをどのように見込んでいるのか。
 - 国の方でも、優先的に作成する対象者について概ね5年で個別避難計画の作成に取り組むことを求めていることから、それを目途に実施していきたい。
- ・今日は各地区の代表者が説明を受けているが、各地区の単位町内自治会長に対し、説明する必要はあるか。
 - 現時点ではモデル事業として実施しており、各単位町内自治会長に伝えて頂く必要はないものと考えている。各地区の代表者の皆様には、事業についてご承知おき頂きたいと考え、情報提供を行わせて頂いたところである。
 - なお、今後は、単位町内自治会にも周知を進めて行くのでご助力をお願いしたい。

1 開会

2 議題

（1）令和3年度決算見込みについて

■事務局説明

- ・本年度の決算見込みについて説明した。

■区連協役員意見

- ・承認。不用額が出た場合は、市に戻入することとした。

(2) 令和4年度会議等の日程について

■事務局説明

- ・来年度の会議日程について説明した。

■区連協役員意見

- ・承認。会議全般の開催形式については、今後の社会情勢を見ながら判断することとした。

(3) 令和4年度役員の選任等について

(4) 令和4年度総会の開催、役割分担等について

(5) 令和4年度被表彰者候補の推薦について

■事務局説明

- ・議題3～5について、一括して説明を行った。

■区連協役員意見

- ・承認。

3 その他

(1) 令和4年度市連協における役割分担について

- ・令和3年度は美浜区連協会長が市連協会長となっていたが、令和4年度は中央区連協会長が市連協会長となる旨を説明した。(中央区以外の5区連協会長は市連協の副会長となる。)
- ・ごみ問題検討委員については、区連協会長、30地区・31地区の地区連協会長が就任することを説明した。

4 閉会

次回の理事会は、令和4年度第1回理事会(4月8日:16時～)となることを確認した。

以上